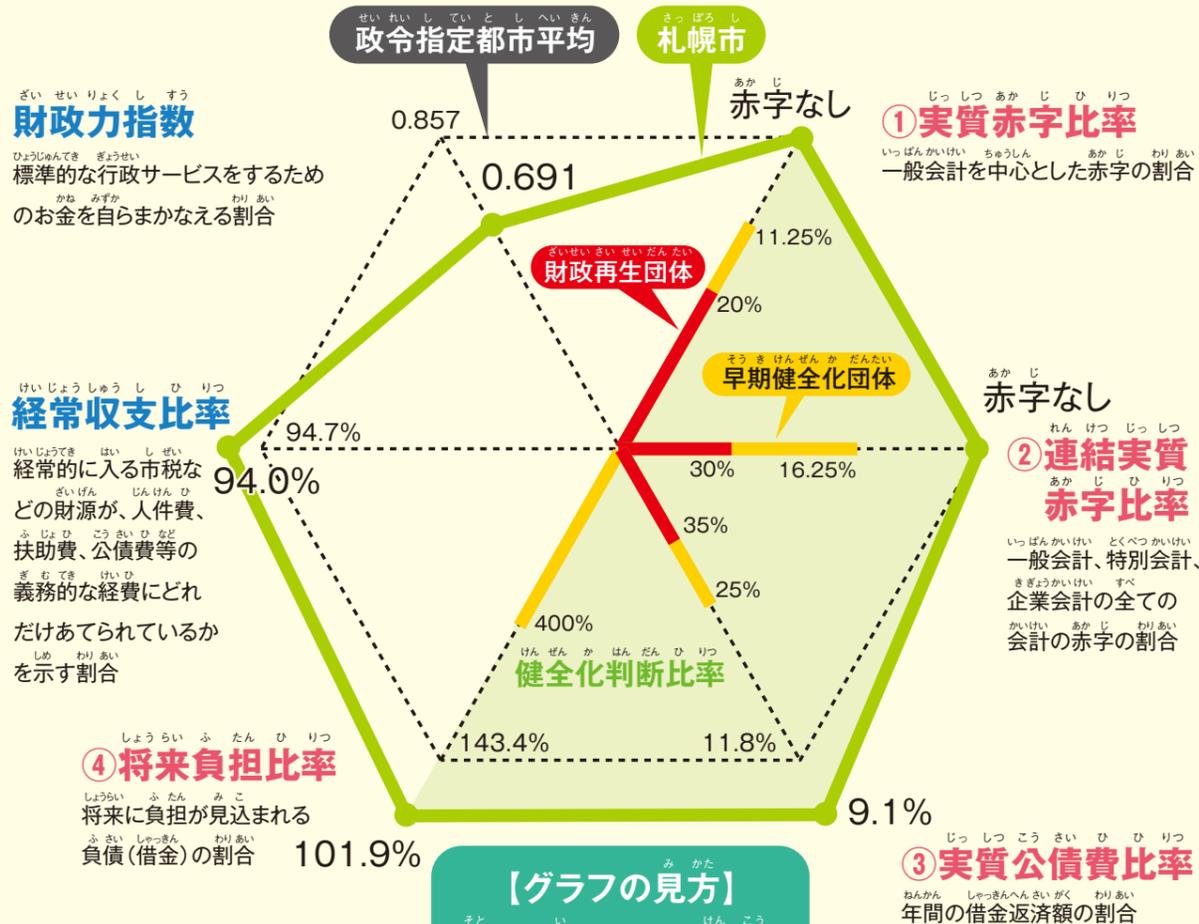


おサイフの健康診断をしてみよう!

おサイフの健康を判断する比率って何?

各自治体には、おサイフが健康かどうかを表す4つの指標①~④を公表することが義務付けられています。札幌市のおサイフがどんな状態にあるのかを、年間の収支や、負債(借金)の状況など4つの視点から示すものです。
(平成23年度決算ベース)

健全化判断比率と財政指標



【グラフの見方】
外に行くほど健康!

※早期健全化団体...4つの指標のうち1つでも基準を超えると財政健全化計画をつくり、自主的な財政健全化に取り組むことになります。
※財政再生団体...国の指導、監督を受けながら確実な再生に取り組むことになり、お金の使い方が大きく制約されます。
※政令指定都市...国が指定した人口50万人以上の大都市。平成25年3月時点で全国に20市あります。

他の政令指定都市と比べると、財政力指数以外は良いみたい。札幌のおサイフは安心なのかしら?

医療や福祉などの義務的な経費が増えており、自由に使えるお金が少ないので、安心できません。

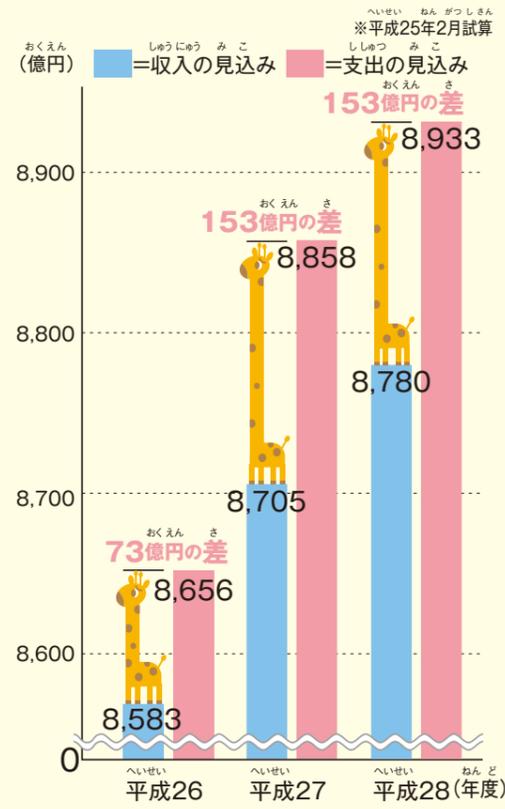
これから財政はどうなっていくの?

実質公債費比率や将来負担比率は良いみたいけど、これからも札幌市の財政は、まだまだ大変な状況が続くそうだよ。

どうして大変なの?

財政の見通し

札幌市の今後の財政見通し(一般会計)

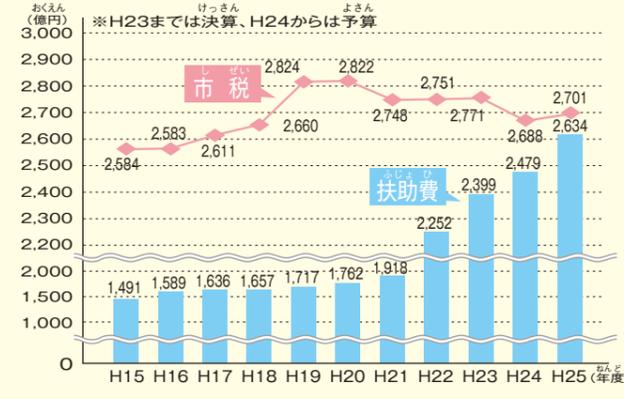


原因1 「どうしてもかかるお金」が増える
医療や福祉にかかるお金は社会の変化にともなってどんどん増えていきます。これらは増えないようにするのが難しい支出なのです。

原因2 収入の伸びがなかなか見込めない
市税や地方交付税などの収入は、今後も大きな伸びがあまり期待できません。札幌市では、収入を増やすためにいろいろ工夫していますが、そう簡単に増やせるわけではないのです。

入ってくるお金が増えるのはあまり期待できないけど、出ていくお金の増加が見込まれているんだね。

市税収入と扶助費の推移



このような原因の背景には、少子高齢化の進展や、昨今の厳しい経済情勢があります。

では、札幌市では、札幌市を元気にするために、市役所やみなさんで何ができるか考えてみましょう。